

「果実日本」第六五巻総目次

二〇一〇年

現状打破と生き残りをかけた産地飛躍のため、温州ミカン産地の将来へ向けた取り組み 藤丸 治 76

Ⅰ―果樹生産諸外国における農業政策 ②

中国の果樹政策と農民專業合作社、農民による協同組合の萌芽 成田 拓未 26

米国の果実等の園芸作物政策 平石 康久 32

EUにおける果樹政策の特徴と問題、スペインのキャンキツによる検証 李 哉 36

EUにおける原産地表示制度、フランスにおける統制原産地呼称制度(AOC)を中心として 徳田 博美 47

チリ・国家主導から新自由主義へと至る政策の変遷と生鮮果実輸出入の国際化 中西 三紀 52

Ⅱ―家族経営協定で進む女性参画 ②

主体性をもって自分らしい果樹経営に取り組み、泉谷美津子さん 藤田 貞子 58

家族の役割分担で進める果樹経営、長野県上高井郡小布施町・島田千恵さん 大日方広志 64

私の主張

今こそ果実の大々的宣伝の必要性あり、薬食的果実のアピールと宣伝費の徴収方法についての提言

植田 孝 ①

新政権は「田園立国」目指せ、地域では「風土産業」興せ

永井 考介 ②

果実色のファイトケミカルで健康アップを！ 小山 律子 ③

日本のGAP(適正農業管理)が目指すもの 石谷 孝佑 ④

農産物輸出と内外価格差

藤島 廣二 ⑤

号頁

食料自給に本腰を！

安藤 温 ⑥

就農時に思いを馳せて

小林 正毅 ⑦

果樹機械メーカーが目指すものとは、北爪 靖彦 ⑧

果樹生産者自らが積極的に消費拡大活動をしよう！ 西室 勝一 ⑨

果物の機能性に関する啓発への取り組み 西野 輔翼 ⑩

これまでの百年、そしてこれからの百年に思いをこめて 三浦 正信 ⑪

品種の囲い込みは果樹産業のためにならない 長谷川美典 ⑫

特集

地域に求められる果樹産業 ①

果樹が地域を盛り上げる、青森県果樹産地の現状と将来 白川 裕 50

山形県東根市における果樹産業の現状とこれから 安孫子裕樹 56

長野県中野地区における果樹産業の現状とこれから 小林 恵一 60

岡山県新見市の飛躍するピオーネ産地 岸 弘明 64

持続可能な産地を目指して、尾道市瀬戸田町 宮脇 尚久 70

暮らしに根づく男女共同参画く愛媛
県内子町・大程幸子さんの活動紹介
山崎 昌美 68

果樹の早期成園化のための技術開発

果樹の早期成園化における技術開発
の動向と課題 森永 邦久 26
温州ミカンの大苗育成と主幹形仕立
てによる早期成園化 中元 勝彦 30

ヒリュウ台を利用した高糖系温州ミ
カンの早期成園化 大倉 英憲 36

カキの超短縮育苗と生産システムの
開発 脇坂 勝 41

フェザーを利用したリングわい化栽
培向けの苗木育成技術と早期成園化
小野 剛史 46

果樹は育てるから「つなげる」へ
日本ナシのジョイント栽培による早
期成園化技術 柴田健一郎 50

日本ナシの早期成園化が可能な根域
制限による二本主枝垣根仕立て法
小浦場 卓 56

クリの副梢利用による早期成園化技
術 春崎 聖一 62

今年的重要害虫防除策

昨年度の果樹重要害虫の発生状況と

本年度の害虫防除基本対策

井原 史雄 34

静岡県におけるカンキツの重要害虫
（昨年）の発生状況と今後の防除対策
金子 修治 39

今年のリングの重要害虫防除策
榑田 俊明 44

和歌山県におけるモモ害虫の発生動
向と防除策 大谷 洋子 48

今年のカキの重要害虫の発生予察と防
除策 村上 芳照 56

今年のカキの重要害虫の発生予察と防
除策 清水 信孝 60

茨城県におけるクリの重要害虫とそ
の防除対策 鹿島 哲郎 64

果樹生育調節剤をめぐる最新事情

最近の果樹生育調節剤に関する開発
動向 中村 ゆり 26

高品質安定生産のためのミカン植調
剤の作用機構と利用技術
生駒 吉識 33

温州ミカンの浮皮軽減技術
牧田 好高 39

ハウスミカンにおけるオーキシン活
性薬剤を利用した夏秋梢伸長抑制技
術 本美 善央 44

カンキツの花芽抑制・落果防止・水
腐れ防止技術 北園 邦弥 48

スダチにおける収穫前のジベレリン
散布による低温貯蔵中の果皮緑色維
持効果 安宅 秀樹 53

リングの後期落果防止技術く新剤
「ヒオモン水溶剤」を中心に 森田 泉 57

ニホンナシの後期落果防止技術
角脇 利彦 62

日本ナシの側枝更新用新梢の伸長促
進技術 藤井雄一郎 66

ブドウの花穂伸長による摘粒作業の
省力化 宇土 幸伸 70

果樹園地の有効活用を推進する

果樹園地をめぐる課題と耕作放棄地
対策 秋葉 一彦 26

労働力調整・担い手支援対策の現況
と特徴 関野 幸二 30

梨ポランテア事業の概要 石川 祐司 35

JANAにおける園地流動化事業
と労働力支援事業 小池 宏明 40

地域が一体となり園地の基盤整備に
取り組む 丸山 昭五 45

ミカンで生き残れる産地として次代
へ繋ぐために 田中 健史 56

信用と技術で園地を借り受け耕作放
棄地をゼロに！ く阪本龍哉さん
生地 弘季 61

第三者継承で果樹園を次世代へ
山本 淳子 65

卸売市場に求められるもの

卸売市場の現状とこれからのあり方
く「卸売市場の将来方向に関する研
究会」の報告から 原田 匡隆 50

これからの卸売市場を考える
渡辺 達朗 58

卸売会社としての営業実態と今後の
展望 鈴木 敏行 62

現状の営業実態と将来を見据えた営
業形態 中平 敏夫 66

果実の販売から見た卸売会社として
の戦略 百合野 博 70

長野県の卸売市場流通の現状と卸売
市場に期待すること 塩入 敏夫 76

量販店から見た卸売市場の現状と今
後の展望 加藤 久佳 80

クリ産業の明日を見る

クリの品種改良と新品種で進むクリ

産業の今後の展開

齋藤 寿広 34

クリ害虫の発生動向と問題解決策

井原 史雄 39

茨城県におけるクリ産業の現状とこ

れからの展望 門脇 伸幸 44

熊本県におけるクリ産業の現状とこ

れからの展望 岩谷 章生 50

宮崎県西臼杵郡における「高千穂ひ

のかげくり」の取り組みとこれから

の展望 平田 力也 54

めざせ地産地商！ 東美濃クリ産地

の拡大「低樹高・超低樹高栽培技

術の普及」と「超特選栗による農商

工連携」を足がかりに 磯村 秀昭 60

岐阜県恵那、中津川地域のクリを使

用した菓子の歴史とクリ生産への要

望とこれから 小石川浩永 66

中国産クリの生産流通事情 大島 一二 71

卸売市場から見たクリの流通実態と

問題点の改善策 田中 正憲 76

規模拡大により経営安定を図る

⑨

「りんごまるかじり条例」制定の町

で、環境に優しい果樹生産により安

定した経営を目指す「福土忍頭、彩

子さん 工藤 幸宗 34

地域とともに！ 大槻善治さん

先崎 勝彦 39

基盤整備と機械化により省力・軽労

働化を図り規模を拡大する「竹平伸

敏さん 伊藤 篤 42

標高差と品種構成による規模拡大・

加工部門による高付加価値化で高収

益を目指す「葡萄のふくおか・福岡

憲三さん 河村 直紀 47

園地整備と機械化により大規模経営

での省力化を実現「浦西康全さん

小走 善宣 52

ウメの規模拡大と高付加価値化によ

る経営安定を目指す！ 大分県日

田市大山町・森文彦さん 植山 昌人 58

基盤整備による規模拡大と高品質果

実生産の両立により経営安定を図る

「指方博之、文子さん 長崎県北振興局 62

秀品率向上と省力化により規模拡大

を図り経営安定を目指す「沖縄県石

垣市・當銘（とうめ）敏秀さん 石垣 克治 66

リンゴ産業の明日を見る

⑩

リンゴ産業の問題点とこれから

リンゴ育種の歴史と新品種、世界の

リンゴ品種の動向 古坂 徳夫 34

阿部 和幸 38

青森県の「リンゴ産業」の現状とこ

れからのあり方 黒滝 英樹 42

岩手県におけるリンゴ産業の現状と

これからのあり方 佐藤 明 47

山形県オリジナル品種を軸に、リン

ゴ産業の再構築に向けて 渡辺 秀一 52

福島県におけるリンゴ産業の現状と

これからのあり方 半澤 正志 56

全農長野におけるリンゴ販売の現状

と将来に向けて 木下 稔 59

リンゴ加工の現状とこれからの展望

町口 和彦 63

青森リンゴの輸出の現状と展望

西村 達弘 68

市場流通の現場から見たリンゴの位

置付け 平山 吉孝 74

果実の消費拡大と「毎日くだもの

二〇〇グラム運動」 ⑪

これからの果実消費拡大の方向性

佐藤 由都 34

わが国の果物消費事情と「毎日くだ

もの二〇〇グラム運動」 ⑫

新・農業人フェアから果樹農家へ

稲垣哲郎さん 須田 茂樹 34

南国鹿児島育ちですが、信州高山村

でリンゴを作っています！ 片岡 夏子 38

ブドウづくりで産地の仲間入り「市

川由紀夫さん 中尾 範雅 42

用した果実摂取の増進を目指して

荒木 晃一 45

フルーツルネッサンス21の取り組

み「関西で生まれた「草の根」啓蒙

活動 紀平 哲哉 57

山梨を食べよう！ 平山 公夫 63

長野県における果実消費拡大運動と

「毎日くだもの二〇〇グラム運動」

小林 茂幸 69

JAグループ和歌山の消費宣伝活動

と「毎日くだもの二〇〇グラム運動」

森下 寿久 72

果物の消費拡大に向けて業界の枠を

超えた取り組みを 河村 博文 77

愛媛県オリジナル消費宣伝活動と

「オレンジデー」の拡大利用 渡辺 潤一 81

Iー果樹農業への新規就農を見る

⑫

新・農業人フェアから果樹農家へ

稲垣哲郎さん 須田 茂樹 34

南国鹿児島育ちですが、信州高山村

でリンゴを作っています！ 片岡 夏子 38

ブドウづくりで産地の仲間入り「市

川由紀夫さん 中尾 範雅 42

II 農工商連携で果樹を活用する

⑫

連載

農工商連携で進む新しい事業開発の現状と問題 櫻井 清一 48
ベリー類を使った農工商連携 岩坂 憲道 52

観光施設が作った、千葉県産の果実をふんだんに活用した「南総ロール」商品開発と観光を通じた地域資源の新たな取り組み 羽山 篤 57
枇杷倶楽部プロジェクト地域を変えた「房州びわ」のブランド化 鈴木 賢二 62
小さな山村の農工商認定の歩み 山口 登 67
山梨県産フルーツの加工技術の開発並びに同技術を活用した新製品開発と販売 渡邊 昇 72
農業の「よそ者」、肉屋の三代目が考えた錬金術!? 中村 健二 76
和歌山県産の完熟カキを加工した新健康食品製造販売 権田 寛 80

小売店訪問 (247) ~ (258)

(株)志ほや ①5
フルーツショップ角重 ②5
(有)鳥巢 ③5
(株)スーパードおくやま 上牧店 ④5
(有)くだもの店 カコイ ⑤5
(株)やまさん ⑥5
八百市商店 ⑦5
くだもの専門店 (株)ヤオカネ ⑧5
(有)フジヤマ果実店 ⑨5
合資会社 日向農園 ⑩5
(有)山根商店 ⑪5
(株)マル善伊藤くだもの店 ⑫5

話題の品種 (174) ~ (185)

ビワ「なつたより」 稗圃 直史 ①4
カンキツ「カンキツ口之津41号」 今井 篤 ②4
ウメ「翠香(すいこう)」 安達 栄介 ③4
モモ「ひめこなつ」 安達 栄介 ④8

ビワ「麗月(れいげつ)」 中山 久之 ⑤8
グレープフルーツ「さがんルビー」 駒井 史訓 ⑥14
パインアップル「ジュリオスター」 崎山 澄寿 ⑦8
醸造用ブドウ「アルモノワール」 上野 俊人 ⑧8
西洋ナシ「メロウリッチ」 新野 清 ⑨8
カキ「太天(たいてん)」 河野 淳 ⑩8
シークワーサー新品種「仲本シードレス」 目取眞 要 ⑪8
リング「秋しずく」 高橋 功 ⑫4

新品種の栽培技術(205) ~ (216)

カンキツ「ぶちまる」 太田 智 ①90
アンズ「サニークット」「ニコニコット」 末貞 佑子 ②22
キウイフルーツ「レインボーレッド」 村上 覚 ③8
モモ「おかやま夢白桃」 藤井雄一郎 ④19
ブドウ「サニードルチェ」 上野 俊人 ⑤14
日本ナシ「にっこり」

注目品種の栽培技術と留意点 (23) ~ (31)

リング「あおり15(星の金貨)」 深澤(赤田)朝子 ①8
日本ナシ「なつしずく」 澤村 豊 ③12
カンキツ「麗紅(れいこう)」 林田 誠剛 ④22
西南暖地の雨よけ栽培におけるスモモ品種「太陽」の栽培技術 田中 実 ⑥18
モモ「なつおとめ」 山根 崇嘉 ⑦9
日本ナシ「南水」 今川 昌平 ⑧20

モモ「黄金桃」

田尻 勝博 ⑨ 14

クリ「利平ぐり」

酒井 雄作 ⑩ 16

カンキツ「させば温州」

荒牧 貞幸 ⑫ 28

知っていたい、こんな品種

(38)~(48)

幻のりんご「高坂林檎(こうさかりんご)」

近藤 武晴 ① 14

果汁豊富な無核ユズ「多田錦」

津村 哲宏 ② 14

味覚を変える果物「ミラクルフルーツ」

間瀬 誠子 ③ 15

スモモ「アカスモモ」

鈴木 雅満 ④ 26

下北半島の在来モモ「じんべえも」と「さねこうばい」

土師 岳 ⑤ 20

ピタヤ(ドラゴンフルーツ)

真田 哲朗 ⑥ 10

伊那のモモ「おはつもも」

吉田 雅夫 ⑦ 12

日本ナシの受粉用品種「新生」

松本 辰也 ⑧ 16

柿渋用カキ「天王(てんのう)」

塩崎 修志 ⑩ 9

北海道特産の西洋ナシ「ブランドイ

ワイン」

稲川 裕 ⑪ 9
アケビ 堀込 充 ⑫ 12

目で楽しむ！ 観賞用果樹

(1)~(5)

モモ観賞用品種「ひなのたき」

安達 栄介 ② 12

ハナモモ「照手紅(てるてべに)」「照手桃(てるてもも)」「照手白(てるてしろ)」

渡辺 茂 ⑤ 12

ハナモモ「照手姫(てるてひめ)」「照手水蜜(てるてすいみつ)」

渡辺 茂 ⑧ 14

花と果実を楽しむクラブアップル

大沼 欣生 ⑨ 12

紅葉専用のカキ品種「丹麗(たんれい)」と「錦繡(きんしゅう)」

佐藤 明彦 ⑪ 14

果樹の新技术・新発見

(196)~(206)

宿主に抵抗反応を引き起こすカンキツかいよう病菌の遺伝子 [hssB30]

塩谷 浩 ① 94

幼虫期にカンキツグリーニング病原細菌を獲得したミカンキジラミは伝搬力が強い

井上 広光 ② 92

リングゴ台木における根頭がんしゅ病

の抵抗性検定法確立と育種素材評価

森谷 茂樹 ③ 82

果樹園用自走拾上げ式剪定枝粉砕搬出機

金光 幹雄 ④ 87
太田 智彦 ④ 87
羽山 裕子 ⑥ 70

硬肉モモの特性を利用した軟化制御技術

羽山 裕子 ⑥ 70

グラニエ法による日本ナシの樹液流量測定で蒸散量が測定できる

杉浦 裕義 ⑦ 93

ナシマルカイガラムシの歩行幼虫発生時期の予測と防除への利用

新井 朋徳 ⑧ 98

クリ害虫に対する微生物防除資材として期待される昆虫病原糸状菌

井原 史雄 ⑨ 74

南西諸島のカンキツグリーニング病原細菌は2グループから構成される

富村 健太 ⑩ 82

シートマルチ栽培を行う傾斜地カンキツ園における小規模排水路設置技術

島崎 昌彦 ⑪ 110

温州ミカン果実はカンキツかいよう病の伝染源になるか?

塩谷 浩 ⑫ 19

園の省力灌水技術」(段々畑で貯水槽設置コストと灌水作業時間を大幅に削減!!)

中元 勝彦 ① 20

超音波を利用した果樹のヤガ類被害防止技術の開発

中西 友章 ② 88

梨病害防除ナビゲーション

金子 洋平 ③ 78

マルチ栽培したキクミカンの嗜好性に関するアンケート調査

奥田 均 ④ 84

生育初期における温度条件が日本ナシ「ゴールド二十世紀」の新梢生長ならびに果実品質に及ぼす影響

池田 隆政 ⑥ 74

流通過程におけるカキのカロテノイド増強方法

新川 猛 ⑦ 88

カキ「富有」の超低樹高一文字整枝が作業性、収量および果実品質に及ぼす影響

藤島 宏之 ⑧ 26

カキ「刀根早生」果実の加工利用拡大に向けた研究」きのくにフルーツ素材の保健機能食品の開発

堀田 宗幹 ⑨ 78

キウイフルーツの溶液受粉における省力的花粉懸濁液調整法

宮田 信輝 ⑩ 86

ニッケル散布処理によるカキ「西条」果実の樹上軟化抑制

松本 敏一 ⑫ 86

果樹病害の最近の動向と防除策

(1)~(12)

愛媛県におけるカンキツ病害の発生動向と防除策 篠崎 毅 ① 98
ウメ病害の動向と防除策

平井 一幸 ② 85

茨城県におけるナシ病害の発生動向と防除対策 富田 恭範 ③ 74

山梨県におけるブドウ病害の動向と防除対策 綿打 享子 ④ 29

岩手県におけるリンゴ病害の発生動向と総合防除体系 猫塚 修一 ⑤ 86

山形県におけるオウトウ病害の最近の動向と防除策 本田 浩央 ⑥ 78

岡山県におけるモモ病害の最近の動向と防除策 井上 幸次 ⑦ 100

青森県における西洋ナシ病害の最近の動向と防除策 小笠原博幸 ⑧ 30

和歌山県におけるカキ病害の発生動向と防除対策 森本 涼子 ⑨ 28

カンキツの品種「不知火」に生じる「汚れ果症」とその対策 井手 洋一 ⑩ 89

長崎県におけるビワ病害の最近の動向と防除策 菅 康弘 ⑪ 26

愛知県におけるイチジク病害の動向

と防除対策 三宅 律幸 ⑫ 90

果樹と気象

(9)

果樹害虫と気象 井原 史雄 ② 76

温暖化は今!

(1)~(6)

近年の気象の状況

杉浦 俊彦 ④ 72

青森県におけるリンゴに与える気象の影響 福田 典明 ⑥ 82

オウトウにおける温暖化の影響 山田広市朗 ⑦ 96

気候温暖化がクリの生育に及ぼす影響 門脇 伸幸 ⑨ 90

長野県における気候温暖化によるリンゴ栽培への影響 小川 秀和 ⑩ 98

温暖化がカキの果実品質に及ぼす影響 千々和浩幸 ⑪ 16

育種素材とゲノム解析(6)~(12)

リンゴ自家和合性品種の育成に向けて 阿部 和幸 ① 110

リンゴ染色体連鎖地図の作成とDNAマーカーの開発 初山 慶道 ③ 100

SSRマーカー解析による日本ナシ

55品種の来歴の確認

澤村 豊 ⑥ 98

リンゴ台木の根頭がんしゅ病抵抗性 森谷 茂樹 ⑦ 124

ガンマ線照射による日本ナシ自家和合性突然変異個体の獲得 齋藤 寿広 ⑨ 86

薬培養によるリンゴの遺伝解析用素材の開発 小森 貞男 ⑩ 94

果樹育種における新素材の開発・利用とゲノム解析へ連載のまとめに代えて 大村 三男 ⑫ 94

高品質安定生産のための土づくり

(12)

中晩柑類の栄養・栽培特性と土づくりの実践 榊 英雄 ① 102

果樹園土づくりの基本知識と実践

(1)~(8)

果樹情勢の変化と土づくりの実践 高辻 豊二 ② 80

温州ミカンの栽培特性と土づくりの実践技術 杉山 泰之 ③ 70

沖縄県の果樹園における土づくりと県内土壌断面調査より一考察 儀間 靖 ④ 11

イチジクの栽培特性と土づくりの実

際 真野 隆司 ⑤ 82

長崎地域におけるビワ園の土壌特性と土づくりの実践 古賀 敬一 ⑦ 118

果樹類白紋羽病の発生土壌環境と最新の対策技術 中村 仁 ⑧ 23

日本ナシ園における土壌管理へ効率的な有機物の施用 藤田 裕 ⑨ 82

福井県におけるウメの特性と土づくり 神田美奈子 ⑪ 88

果樹園の基本管理と栽培生理

(16)~(21)

高辻 豊二

産地構造改革計画の推進(1) ① 84

産地構造改革計画の推進(2) ③ 20

産地構造改革計画の推進(3) ⑤ 76

今年の着花状況とこれからの重点対策 ⑦ 18

高品質安定生産と栽培支援ツールの活用 ⑨ 17

今年の異常気象と温州ミカンの成熟制御 ⑪ 20

実践! くだもの健康学(70)~(77)

「果糖は生活習慣病の原因」の誤解を解く 田中 敬一 ① 106

「ガン予防は検診で十分」の誤解を解く 田中 敬一 ② 96

「果物は認知症予防には役立たない」の誤解を解く 田中 敬一 ③ 96

「果物は心臓病に悪い」の誤解を解く 田中 敬一 ④ 90

「果物は糖尿病の合併症を促進」の誤解を解く 田中 敬一 ⑥ 22

「果物は胃の通過時間がはやい」の誤解を解く 田中 敬一 ⑦ 23

果物の誤解を解いた三つの報告 田中 敬一 ⑧ 94

「機能性成分の研究で医師が納得する」の誤解を解く 田中 敬一 ⑨ 94

鳥獣害から果樹園を護る(46)〜(54)

ニホンジカを対象とした日本型テキサスゲートの開発 田戸 裕之 ② 18

『有害鳥獣・シカ』を地域資源・山の幸に変える 細迫 節夫 ③ 86
地域ぐるみ対策における合意形成手法〜鳥獣害対策は集落営農である 寺本 憲之 ④ 76

岡山県における鳥獣害対策の取り組み 徳田 武志 ⑤ 96
ヌートリア〜その生態、人との関わり、被害対策 坂田 宏志 ⑦ 112

埼玉県における獣害対策の取り組み 古谷 益朗 ⑨ 22

福島県における鳥獣の被害実態とその対策 大槻 晃太 ⑩ 102

ナシ園でのサル被害対策〜新たなサル柵の開発と地域の状況に応じたサル対策の提案 小枝 登 ⑪ 92

カキ園での草刈り時期が鳥獣被害に影響? 〜営農管理面(草刈り管理手法)から冬期の果樹園の餌コントロールに挑戦 竹下 幸広 ⑫ 8

くだものマーケティング講座 (1)〜(6)

川上共選(愛媛県)における温州ミカンのブランド化戦略 細野 賢治 ④ 98

和歌山県有田地域における多様な販売主体によるミカンのブランド戦略 (1)〜農協共販組織による「大型化」対応 細野 賢治 ⑤ 91

和歌山県有田地域における多様な販売主体によるミカンのブランド戦略 (2)〜集落共販組織による「個性的」対応 細野 賢治 ⑥ 88

グローバル化に適応するリンゴ生産の可能性〜知的財産権の強化と生産者ネットワークの役割(1) 林 琢也 ⑧ 86

グローバル化に適応するリンゴ生産の可能性〜知的財産権の強化と生産者ネットワークの役割(2) 林 琢也 ⑨ 100

グローバル化に適応するリンゴ生産の可能性〜知的財産権の強化と生産者ネットワークの役割(3) 林 琢也 ⑩ 108

果樹産地で進める地産地消 (38)〜(44)

地域の特産品づくり二五年〜ユズ、梅、山椒の加工品が特産品やお土産に定着 森下 勝子 ② 100

世田谷ブドウ研究会がジャム作り体験を通じて目指した地域との交流 上保 智之 ③ 90

岐阜県恵那市笠置町の取り組み〜ユズの販売とユズの加工品作り 樋田 英二 ⑥ 94

カキを軸に、地域に「わ」が広がるかみのほげず生産組合の取り組み 関口恵美子 ⑦ 106

地産イチジクと新ショウガで全国展開! 〜和歌山商工会議所 農商工連携への取り組み 山田 泰宏 ⑩ 25

果樹でグリーン・ツーリズムを進める 高橋 順子 ⑪ 106

地域がひとつになれるグリーンツーリズム 生井 和夫 ⑫ 8

また行きたい! 観光ビワ狩り園への道 穂積 優子 ⑩ 20

徳島県勝浦郡上勝町での地域の元気づくり〜棚田・果樹オーナー制度と棚田婚活 柿田 恵美 坂本真理子 櫻井麻里絵 ⑫ 23

果樹栽培での私の工夫 (1)〜(6)

原料柿の有機栽培と無添加遠赤干し柿(あんぽ柿)の生産〜農業技術の匠・立花孝全さん事例紹介(平成二〇年度選定) 阿部 和博 ① 12

安全・安心なリンゴ生産 金谷 秀美 ③ 93

温室ミカンの高品質安定7t採りと省力化、省エネ技術〜山崎章吉さん 越智 英典 ④ 94
高品質なモモを作る斜立仕立てと新品種の育成 桜井 敏宏 ⑤ 100
クリの長結果母枝を利用した超低樹

高栽培技術の開発

塚本 實 ⑦ 110

リンゴの効率的品種更新方法「長穂接ぎ」～山内齊さん

磯辺 慶 ⑨ 98

卸売市場の挑戦

(1) ① 2
(2) ② 3

リンゴ新品種契約栽培の取り組み

大中 忠 ⑤ 17

「国産原材料サプライチェーン構築事業」への取り組み～「GAP&トレサビリティ」システム手法の導入

大野 憲俊 ⑨ 104

世界へ向けて

(5)

佐賀県の果実輸出の取り組み（カナダ向け輸出ミカン）

松本 伸之 ① 18

新しくなった果樹試験研究体制

(19)

平成二一年四月、長崎県果樹試験場は農林技術開発センター果樹研究部門になりました 谷本恵美子 ① 114

今月の、何だかなあ

伊関二三也

(73) ① 84

ご先祖様 父方編

地デジあれこれ（前編）

地デジあれこれ（後編）

懐かしのリンゴ

隣の芝生ならぬ隣の子

一番スケベエな言葉

ピワの若芽と不審な若芽

噂の電子端末が欲しい……

宇宙は広いな大きいな

宇宙、そして地球の運命

夏バテと素人盆栽計画

煙草の値上げに考える

あの時のこんな話

山崎

誠 (37) ① 48

山棲みの人

食事のマナー

自己満足

天女散花

木彫展

バイエル74番

セラヴィ

漂流

山の寿司

へびとカエル

ふるさと

凡人先生

⑩ 11
⑫ 97

「自然派ライター」のくだもの観

察記 (1) ① 12

かくまつとむ

輔祭りとミカン

品種を楽しむ旅

ムベの不作に思うこと

ヒトにとつて自然な食べ物

小さくなる胃への対応

「勝者総取り社会」の不気味

ミツバチをめぐる明暗

直売所という空間の意味

果実はなぜ人を魅了するのか？

本日、梅干し日和

猛暑が教えてくれた果汁のニツチ

⑧ 78
⑦ 86
⑥ 68
⑤ 74
④ 70
③ 68
② 74
① 82

IT時代からは誰も逃げられない

⑩ 80
⑨ 72
⑧ 78
⑦ 86
⑥ 68
⑤ 74
④ 70
③ 68
② 74
① 82

農政の窓

秋葉 一郎

(1) ① 12

政治主導の果樹政策に期待

① 17

果樹振興、道筋見えず～新基本方針が試金石

② 103

加工食品の原料原産地表示 ③ 99

基本計画／民主党農政を色濃く反映 ④ 103

～自給率目標は50％に ⑤ 81

事業仕分け第2弾／農業者大学校を

「廃止」～農家育成に影響懸念 ⑥ 102

果樹農業振興基本方針案まとまる～

経営支援策あいまい／生産数量目標

は「強気」／早くも実現に不安の声 ⑦ 128

基本方針／果樹未収益期間に支援／

経営安定策は具体的表記見送り ⑧ 104

農林水産省人事／事務次官に町田氏

／重点分野では抜擢も ⑨ 107

農林水産省概算要求／戸別所得補償

に重点化／果樹には未収益期間対策 ⑩ 118

菅改造内閣／新農相に鹿野氏／農政

通に戸別補償託す／EPA推進で農

相「新たな財源」を ⑪ 85

政府がTPP試算／農業生産四兆一

〇〇億円減少／実質GDPは〇・

四八〇・六五％押し上げ ⑫ 99

果物消費拡大へのアプローチ

(1) ① 6

(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
荒木	荒木	荒木	荒木	荒木	松本
晃一	晃一	晃一	晃一	晃一	務
⑫	⑩	⑧	⑥	④	②
118	107	103	103	109	73

果樹園管理のポイント

ミカン	寺岡	毅	①	⑫				
リンゴ	高橋	司	①	⑫				
モモ	岡沢	克彦	①	③	⑤	⑦	⑨	⑪
カキ	大野	郁夫	①	③	⑤	⑦	⑨	⑪
中晩柑類	高盛	俊介	①	③	⑤	⑦	⑨	⑪
キウイフルーツ	井門	健太	①	③	⑤	⑦	⑨	⑪
日本ナシ	加藤	恵	②	④	⑥	⑧	⑩	⑫
ブドウ	米野	智弥	②	④	⑥	⑧	⑩	⑫
クリ	杉本	健治	②	④	⑥	⑧	⑩	⑫
オウトウ	久保	隆	②	④	⑥	⑧	⑩	⑫

一般

輸出果実が遭遇する過酷な環境変化
と果実品質 羽山 裕子 ① 118
中国におけるカンキツ農業政策へ進
む農民の組織化 成田 拓未 ④ 104
「多様化するニーズ」と「変化」に
対応する卸売会社の「新しい機能と
役割」 笹部 正 ⑧ 80
クリを活用して地域振興を図る
永井 芳夫 ⑨ 108
モロッコのカンキツ事情 松本 務 ⑩ 112

その他

独立行政法人農業・食品産業技術総
合研究機構、独立行政法人農業生物
資源研究所に係る種苗法に基づく登
録出願中の品種、登録出願公表品種
および登録品種の通常利用権の許諾
に関する業務の実施について（平成
二二年度）

（社）日本果樹種苗協会 ⑪ 102

